

○会期：2月19日～3月17日(28日間) ○市長提出案件：83件、議員提出議案：5件

新型コロナウイルス感染症への対応として緊急質問などを実施

- 2月26日の本会議において、自民党・名古屋民主・減税日本ナゴヤ・公明党・共産党の各会派の代表が、「今回の新型コロナウイルス感染症に関する本市の対応」について緊急質問を行いました。これは、東海豪雨災害のあった平成12年以来、約20年ぶりのことです。
- また、当局・議会ともに新型コロナウイルス感染症への対応に注力していくため、令和2年度予算及び関連議案に係る常任委員会の審査を当初の予定から2日間短縮する日程変更や、当該感染症のまん延の防止に関する条例、中小企業への支援に関する補正予算の審議などを行いました。

■市長提出案件

令和2年度当初予算を可決（総額2兆7,481億円）

1 令和2年度予算及び関連議案

☞ 成立した令和2年度予算の概要は、「令和2年2月定例会の概要②(速報版)」に掲載しています。



(1)「令和2年度名古屋市高速度鉄道事業会計予算」

→ 全会一致により **附帯決議を付して原案どおり可決**

- 本件については、自民党・名古屋民主・公明党の3会派共同により、次の附帯決議(強い要望・意見)が提出され、3月17日の本会議において採決を行った結果、全会一致により附帯決議を付して原案どおり可決しました。

▼ 附帯決議(強い要望・意見)の内容 ▼

- 1 鶴舞線における可動式ホーム柵の整備については、名鉄との共用駅である上小田井駅、赤池駅に関し、名鉄との協議を早急に進めることにより、地下鉄全駅での設置を早期に実現すること。

(2)「令和2年度名古屋市一般会計予算」などの予算18件

→ いずれも **全会一致** または **賛成多数** により **原案どおり可決**

(3)「名古屋市事務分掌条例の一部改正について」など43件

→ いずれも **全会一致** または **賛成多数** により **原案どおり可決**

2 令和2年度予算に関係のない案件

(1)「新型コロナウイルス感染症の感染拡大を全市一丸となつて防止するための条例の制定について」

→ **全会一致** により **原案どおり可決**

- 全市一丸となつて新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に向けた取り組みを推進するため、新型コロナウイルス感染症のまん延の防止に関する市・事業者・市民の責務などを定めるものです。

(2) 「令和元年度名古屋市一般会計補正予算（第6号）」及び
「令和元年度名古屋市一般会計補正予算（第7号）」

→ いずれも**全会一致**により**原案どおり可決**

- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて売上高などが減少している中小企業の支援として、融資に係る信用保証料の負担を軽減するため、名古屋市信用保証協会に対して令和2年度に補助を行うための債務負担行為を設定するものです。

(3) 「令和元年度名古屋市一般会計補正予算（第5号）」などの補正予算6件

→ いずれも**全会一致**または**賛成多数**により**原案どおり可決**

(4) 「名古屋市無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について」
など 10 件

→ いずれも**全会一致**または**賛成多数**により**原案どおり可決**

(5) 「行政財産の使用許可に関する審査請求について」及び「人権擁護委員の推薦について」

→ いずれも**全会一致**により**異議なき旨の答申議決**

■ 議員提出議案

1 「名古屋市歯と口腔の健康づくり推進条例の一部改正について」

→ **全会一致**により**原案どおり可決**

- 平成25年3月に議員提案により制定された「名古屋市歯と口腔の健康づくり推進条例」について、市民のための歯と口腔の健康づくりに関する取り組みをより一層推進し、市民の健康寿命の延伸に資するため、条例を改正し、関連施策の充実を促進するものです。

2 「名古屋市会委員会条例の一部改正について」 → **全会一致**により**原案どおり可決**

3 「意見書」(3件) → いずれも**全会一致**により**原案どおり可決**

・次の3件の意見書を可決し、国会及び関係行政庁に提出しました。

○ **災害ボランティアへの支援に関する意見書**

被災地支援を行うボランティアの負担軽減を図るとともに、誰もがボランティア活動に参加しやすい環境の整備に努めることなどを強く要望するものです。

○ **地域の中小企業への支援充実を求める意見書**

中小企業基本法の理念の具体化を図る支援策を充実させ、中小企業が正規雇用をふやすために必要な施策を実施することなどを強く要望するものです。

○ **中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書**

より身近な場所での相談支援を行うため、自立相談支援機関の窓口アウトリーチ支援員を配置し、信頼関係の構築から同行相談、就労支援といった自立までの一貫した支援等を行うアウトリーチを充実させることなどを強く要望するものです。

※ 意見書の全文は市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

本紙は速報版です。令和2年(2020年)5月に発行予定の「市会だより」(2月定例会特集号)もぜひご覧下さい。
この定例会の概要(速報版)は、市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。
市ウェブサイト(市会情報)〔アドレス <http://www.city.nagoya.jp/shikai/>〕からお入り下さい。